



令和8年度 南丹市立八木東小学校グランドデザイン

＜教育目標＞ 意欲をもって学び、ふるさとを愛する心豊かな児童の育成

学校教育の重点(京都府教育委員会)

全教職員の協働体制と人権教育を基盤として
一人一人が輝ける学校を、一人一人が創り出す！

南丹市教育の指針(南丹市教育委員会)

児童・保護者の意識をつなげて高める

生徒指導の4視点

プロアクティブな生徒指導

○授業や特別活動に活かす

- ・人の役に立ちたい。

自己存在感

- ・自分で決めたい。自己決定
- ・仲間の考えを知りたい。

共感的理解

- ・教室は間違ふところ・人の頑張り認め、常に相手軸に立つ言動への導き

安心・安全の風土の醸成

- ・役割と責任を与える
- ・達成感・成就感をもたせる

R 実態把握 P

「できた!」「わかった!」が
実感できる授業づくり(算数)
～言語活動が基盤～

【八木東の合言葉】

やりきろう 力いっぱい 最後まで
 気持ちを 伝え合って つなごう
 ひ のために 自分のために 行動しよう
 が 頑張りや 優しさに 気付こう
 し 失敗は宝 どんなことにも
 進んでチャレンジ

主体的な児童の姿

(児童・教職員)

- 聴きたい、考えたい、伝えたい
聴かせたい、考えさせたい、
話し合わせたい

心が動く授業(話す・聴く)

- 自分も人も楽しい

特別活動(児童発)

- 改善しよう 日常生活

・行こう 図書室 読もう本
(読書活動)

・続けよう 体づくり

・守ろう 健康や命

- 本音で語ろう 道徳授業

- 楽しく学ぼう 外国語活動

人権教育

- ・学力向上・きめ細かな指導と家庭との連携・人間関係作り
- ・学年会-ブリッジ-終礼で情報共有
- ・教職員人権研修(定期的)

特別支援教育

- ・通常の学級に在籍し、特別に支援が必要な児童への個別最適な指導
- ・児童・保護者に寄り添う校内体制

評価・ワンアップ

- 頑張りや優しさに気付く 目と心
- ほめる 前向きになる 声かけ
- みんなでやりきる 達成感
- 共有し 振り返って 次につなげる

- ・家庭、地域、学校とつながりのある連携(日々の連絡・学級通信・ホームページ・学校だより・防災無線・PTA広報等で取組や様子の報告、共有)

体験・挑戦

- 効果的に活用しよう タブレット
- 連携しよう 八木中学校ブロック
(人権教育・特別支援教育
あいさつ運動・児童生徒発の取組)
- 楽しもう 校内研究会(積み重ね)

- ・学校行事・体験活動・PTA親子活動
(学習発表会・宿泊学習・実体験等)
- ・キャリア教育(心動く先輩からの話)

主体的・対話的で
深い学びへ

○安心・安全な学校

○教育環境の整備

○教職員の資質能力の向上

○子どもと向き合う職場

防災・安全指導
食育指導

家庭・地域とつなげる「地域とともにある学校づくり」

業務改善
効率化・役割化

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)と熟議

＜共通子育て目標＞ 「心と心をつなぎ ^{ふるさと} 子どもも地域も元気に！」

～地域が育む豊かな心・輝く子ども～

PTA、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)との連携

キャッチフレーズ

- あ りがとう
- い っぱい
- さ かせて
- つ ながろう